

# 人権啓発に関するアンケート調査結果

人権施策推進課

## 1 調査目的

県では県民の皆さんに、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題など様々な人権問題に関する正しい理解と認識を深めていただき、「一人ひとりの人権が尊重される社会」の実現に向けて、人権教育・啓発を推進しております。

この度、県民の皆さんの意識や生活の現状を把握し、今後の人権施策の基礎資料とさせていただきますために、アンケート調査を実施しました。

## 2 調査対象など

調査対象：県政モニター516人（うちインターネットモニター251人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：平成30年1月9日～1月26日

回収結果：425人（回答率：82.3%）

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

## 3 結果概要

### ・人権課題について

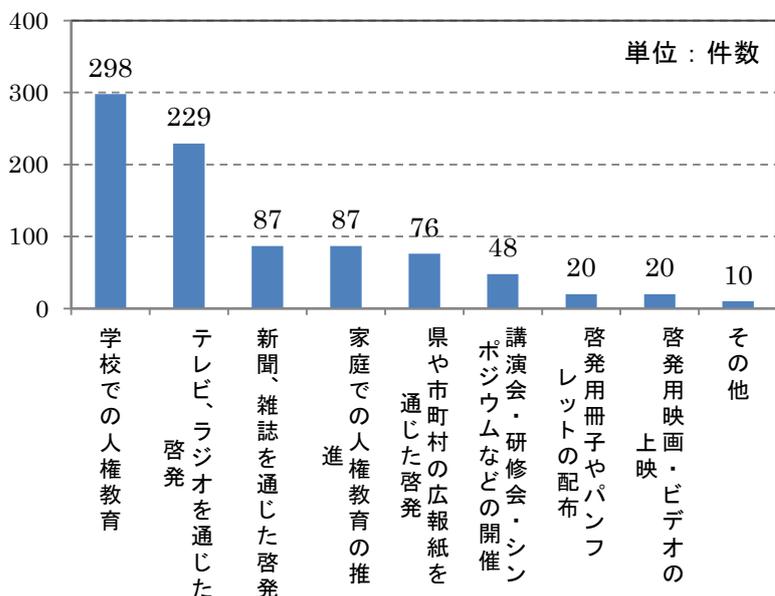
関心のある人権課題について、「障がい者の人権問題」が最も高く、次いで「インターネットによる人権侵害」「女性の人権問題」「子どもの人権問題」「高齢者の人権問題」「職場（労働者）の人権問題」の順となっている。

### ・人権侵害について

これまでに自分や自分の家族の人権を侵害されたと感じたことがある、と回答した人は40.9%となっている。

### ・人権意識について

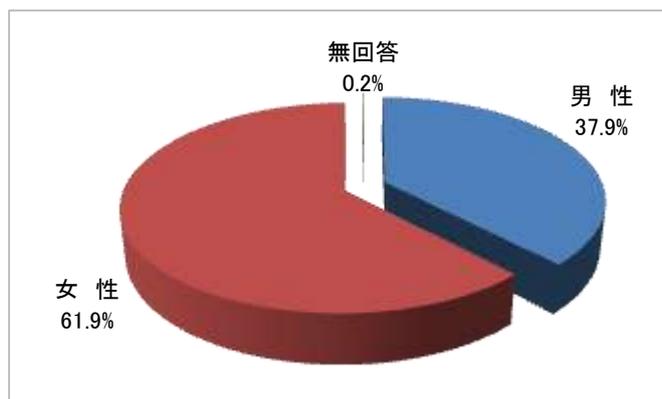
人権意識を高める方法について、どのような啓発が効果的かについて、「学校での人権教育」が最も高く、次いで「テレビ、ラジオを通じた啓発」「新聞、雑誌を通じた啓発」の順となっている。



## 4 回答者属性

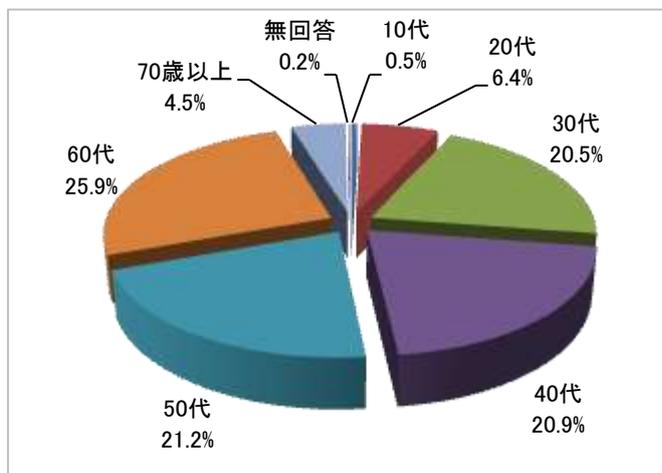
### (1) 性別

区分	人数	構成比 (%)
男性	161	37.9
女性	263	61.9
無回答	1	0.2
計	425	100.0



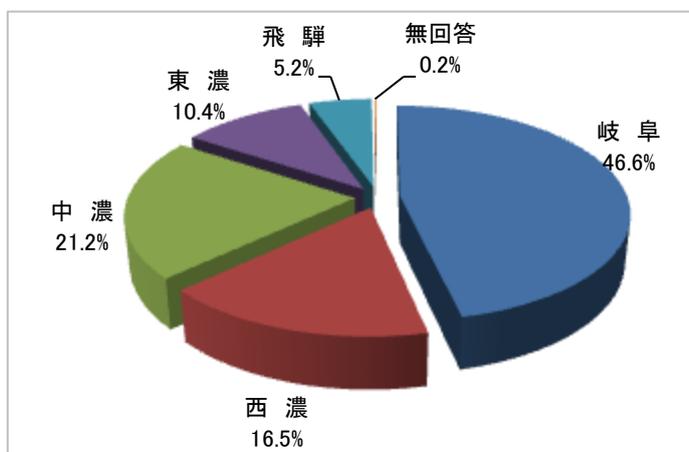
### (2) 年代別

区分	人数	構成比 (%)
10代	2	0.5
20代	27	6.4
30代	87	20.5
40代	89	20.9
50代	90	21.2
60代	110	25.9
70歳以上	19	4.5
無回答	1	0.2
計	425	100.0



### (3) 居住圏域別

区分	人数	構成比 (%)
岐阜	198	46.6
西濃	70	16.5
中濃	90	21.2
東濃	44	10.4
飛騨	22	5.2
無回答	1	0.2
計	425	100.0



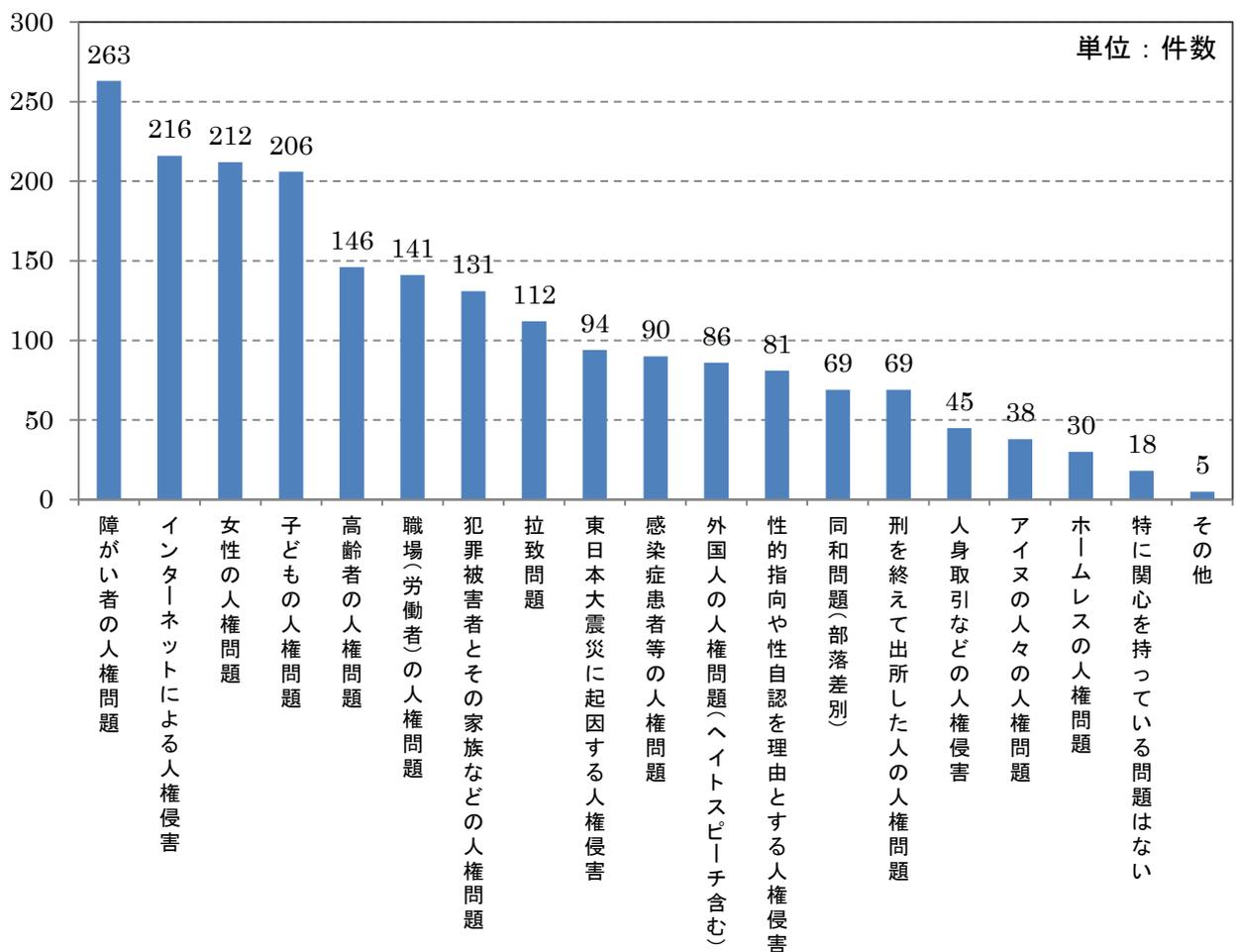
## 5 調査結果

### ・人権全般について

問1 あなたが関心を持っている人権問題は次のうちどれですか。（複数回答）

※回答者数 424 人：回答数延べ 2,052 件

	回答数	割合		回答数	割合
障がい者の人権問題	263	62.0	外国人の人権問題（ヘイトスピーチ含む）	86	20.3
インターネットによる人権侵害	216	50.9	性的指向や性自認を理由とする人権侵害	81	19.1
女性の人権問題	212	50.0	同和問題（部落差別）	69	16.3
子どもの人権問題	206	48.6	刑を終えて出所した人の人権問題	69	16.3
高齢者の人権問題	146	34.4	人身取引などの人権侵害	45	10.6
職場（労働者）の人権問題	141	33.3	アイヌの人々の人権問題	38	9.0
犯罪被害者とその家族などの人権問題	131	30.9	ホームレスの人権問題	30	7.1
拉致問題	112	26.4	特に関心を持っている問題はない	18	4.2
東日本大震災に起因する人権侵害	94	22.2	その他	5	1.2
感染症患者等の人権問題	90	21.2			
計				2,052	



【「その他」の主な回答】

- ・アカデミックハラスメント、他県から来た人、宗教、患者、学校でのパワハラ等

問2 あなたは、これまでに自分や自分の家族の人権を侵害（暴力、脅迫、強要、プライバシーの侵害、差別待遇など）されたと感じたことがありますか。

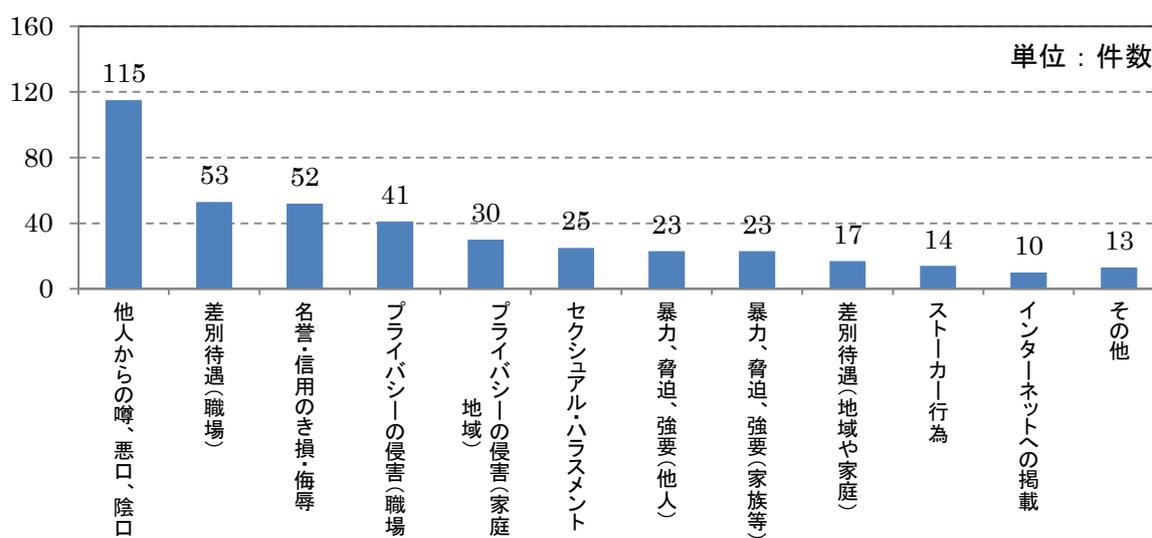
また、侵害されたと感じたことがある場合、それはどのような人権侵害ですか。  
（複数回答）

区 分	回答数	割合
人権を侵害されたことはない	246	57.9
人権を侵害されたことがある (以下のいずれかの人権侵害をされたと感じたことがある回答した方)	174	40.9
無回答	5	1.2
計	425	100.0

【以下のいずれかの人権侵害をされたと感じたことがあると回答】

※回答者数 174 人：回答数延べ 416 件

	回答数	割合
他人からのあらぬ噂、他人からの悪口、陰口	115	66.1
職場での採用・昇格時の差別待遇	53	30.5
名誉・信用のき損・侮辱	52	29.9
職場でのプライバシーの侵害	41	23.6
家庭・地域でのプライバシーの侵害	30	17.2
セクシュアル・ハラスメント	25	14.4
他人による暴力、脅迫、強要	23	13.2
家族・パートナーからの暴力、脅迫、強要	23	13.2
地域や家庭での差別待遇	17	9.8
ストーカー（つきまとい）行為	14	8.0
インターネットによる悪意のある情報の掲載	10	5.7
その他	13	7.5
計	416	



【「その他」の主な回答】

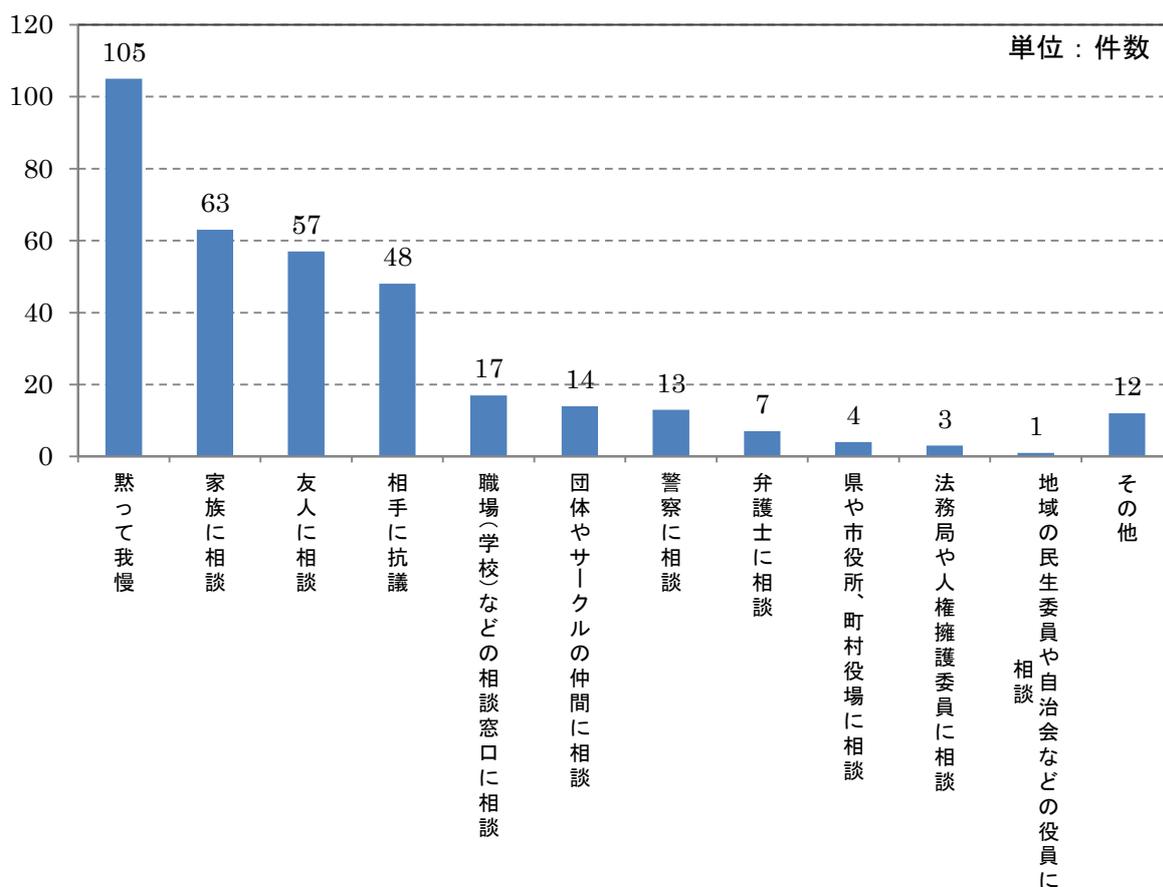
・アカデミックハラスメント、障がい者差別、離婚歴、職場でのパワハラ・マタハラ、いじめ、学校のPTAや少年野球で、等

問3 (問2でいずれかの人権侵害をされたと感じたことがあると答えた方)

あなたは、自分や家族の人権を侵害されたことについて、どのように対応しましたか。(複数回答)

※回答者数 174 人：回答数延べ 344 件

	回答数	割合
黙って我慢した	105	60.3
家族に相談した	63	36.2
友人に相談した	57	32.8
相手に抗議した	48	27.6
自分が所属する職場(学校)などの相談窓口に相談した	17	9.8
所属する団体やサークルの仲間に相談した	14	8.0
警察に相談した	13	7.5
弁護士に相談した	7	4.0
県や市役所、町村役場に相談した	4	2.3
法務局や人権擁護委員に相談した	3	1.7
地域の民生委員や自治会などの役員に相談した	1	0.6
その他	12	6.9
計	344	



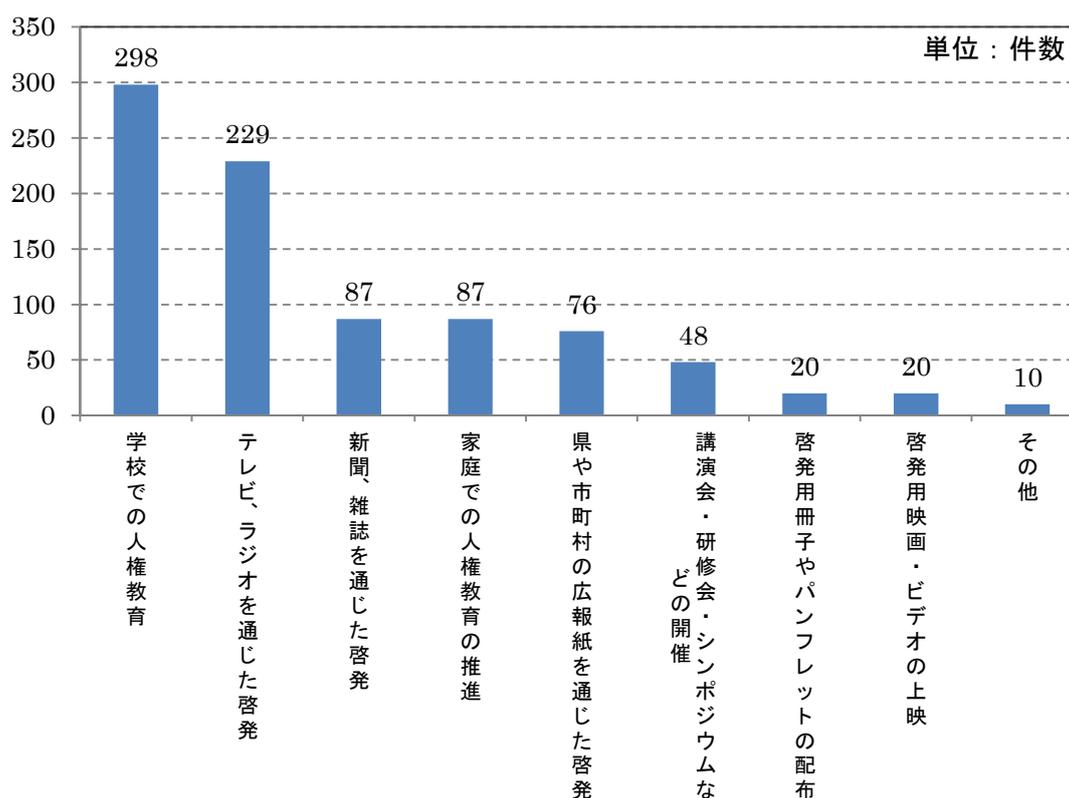
【「その他」の主な回答】

- ・良く考えて本人にやめてくれる様お願いした、電話相談をネットで探した、派遣会社に相談、人事異動で解消、心が折れてやむなく退職した、日記に書いて心の中にしまった、学校に相談、職場の長に相談、労働局への問い合わせ、等

問4 さまざまな人権問題を解決するためには、私たち一人ひとりが人権問題を正しく理解し、互いの人権を尊重する意識を高める必要があります。そのためには、どのような取組みが効果的だと思いますか。（複数回答）

※回答者数 423 人：回答数延べ 875 件

	回答数	割合
学校での人権教育	298	70.4
テレビ、ラジオを通じた啓発	229	54.1
新聞、雑誌を通じた啓発	87	20.6
家庭での人権教育の推進	87	20.6
県や市町村の広報紙を通じた啓発	76	18.0
講演会・研修会・シンポジウムなどの開催	48	11.3
啓発用冊子やパンフレットの配布	20	4.7
啓発用映画・ビデオの上映	20	4.7
その他	10	2.4
計	875	



【「その他」の主な回答】

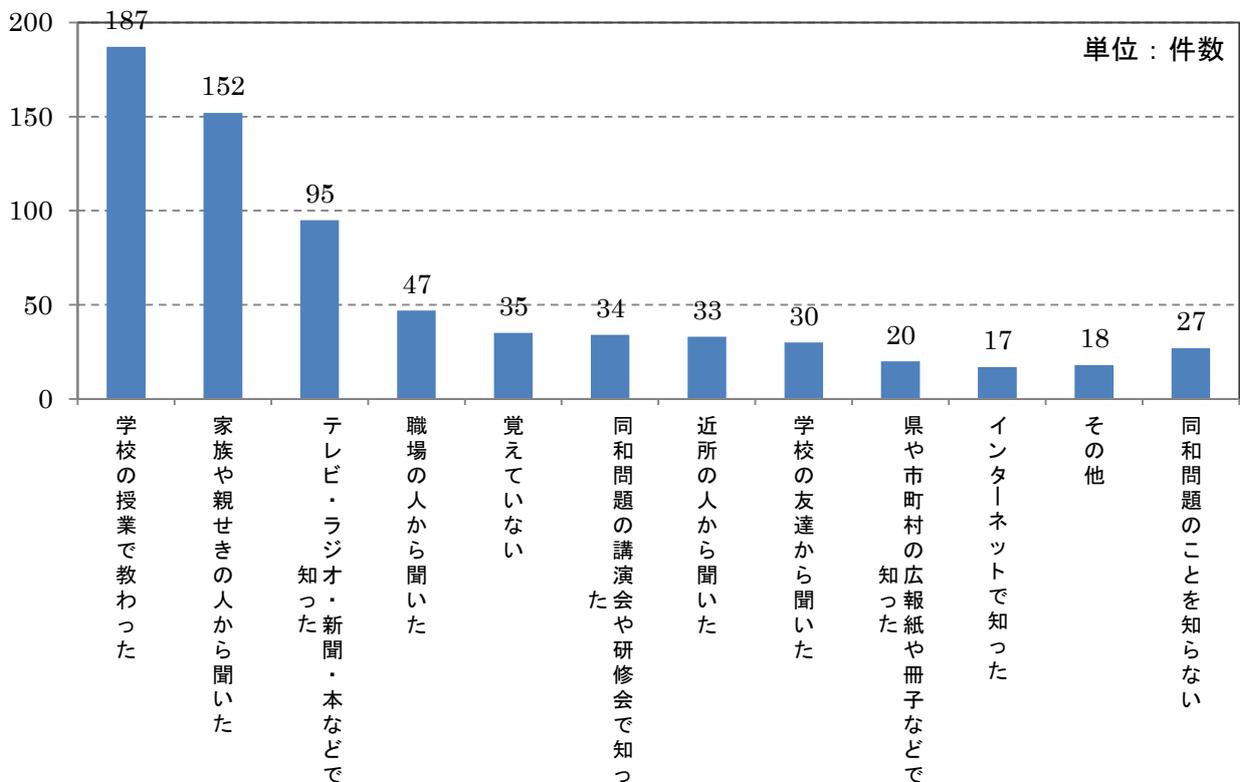
・公務員が率先して取り組める組織作り、コンサート形式、小説を紹介しそれぞれが考える、職場での人権教育、職場の意識改革、風評の根絶、インターネット・Youtube等を通じた啓発、等

・同和問題について

問5 あなたが、同和問題（部落差別）について、初めて知ったきっかけは何ですか。  
（2つ回答）

※回答者数 424 人：回答数延べ 695 件

	回答数	割合
学校の授業で教わった	187	44.1
家族や親せきの人から聞いた	152	35.8
テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った	95	22.4
職場の人から聞いた	47	11.1
覚えていない	35	8.3
同和問題の講演会や研修会で知った	34	8.0
近所の人から聞いた	33	7.8
学校の友達から聞いた	30	7.1
県や市町村の広報紙や冊子などで知った	20	4.7
インターネットで知った	17	4.0
その他	18	4.2
同和問題のことを知らない	27	6.4
計	695	



【「その他」主な回答】

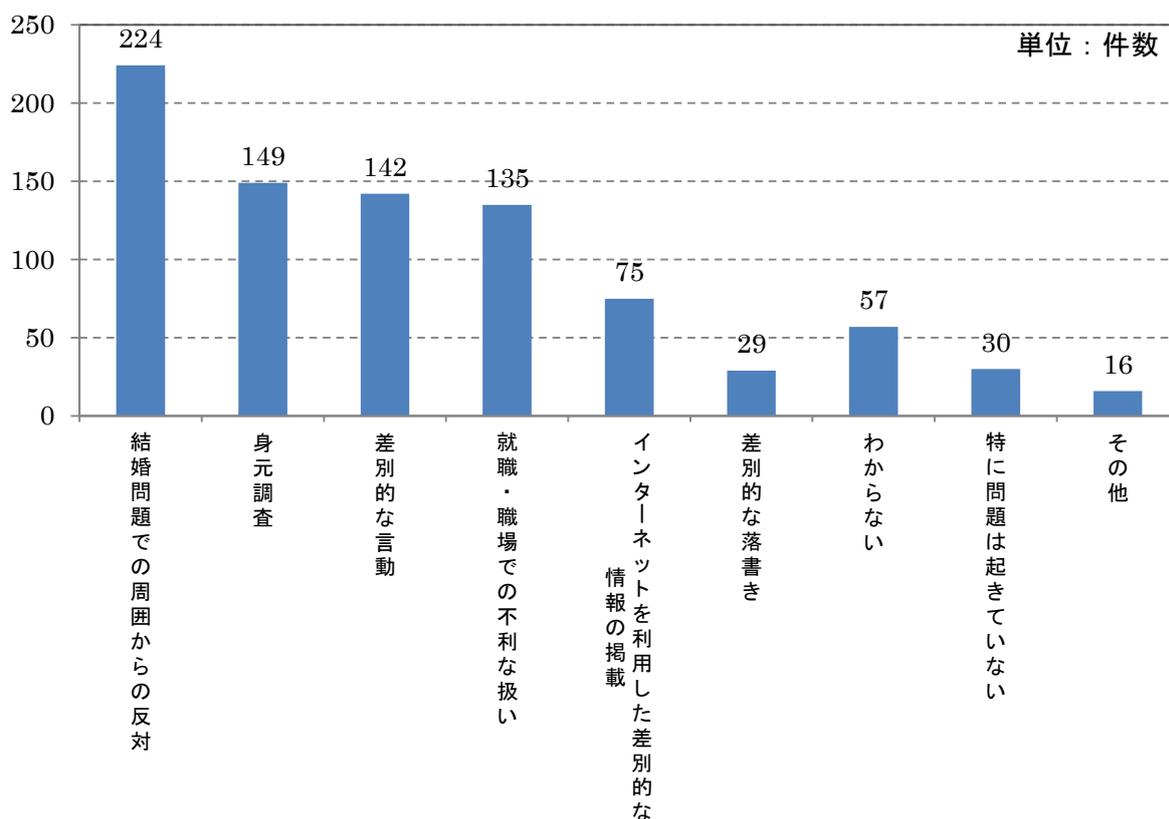
・アイヌの語り部から、職場での社員研修、岐阜に来てから、労働組合の活動、このアンケートをきっかけに調べた、同和地区で勤務、差別されている人を見て、旅先の看板、子どもの時本を読んで、等

問6（問5で「同和問題のことを知らない」以外と答えた方）

あなたは、同和問題に関し、現在どのような問題が起きていると思いますか。  
（複数回答）

※回答者数 378 人：回答数延べ 857 件

	回答数	割合
結婚問題での周囲からの反対	224	59.3
身元調査	149	39.4
差別的な言動	142	37.6
就職・職場での不利な扱い	135	35.7
インターネットを利用した差別的な情報の掲載	75	19.8
差別的な落書き	29	7.7
わからない	57	15.1
特に問題は起きていない	30	7.9
その他	16	4.2
計	857	



【「その他」主な回答】

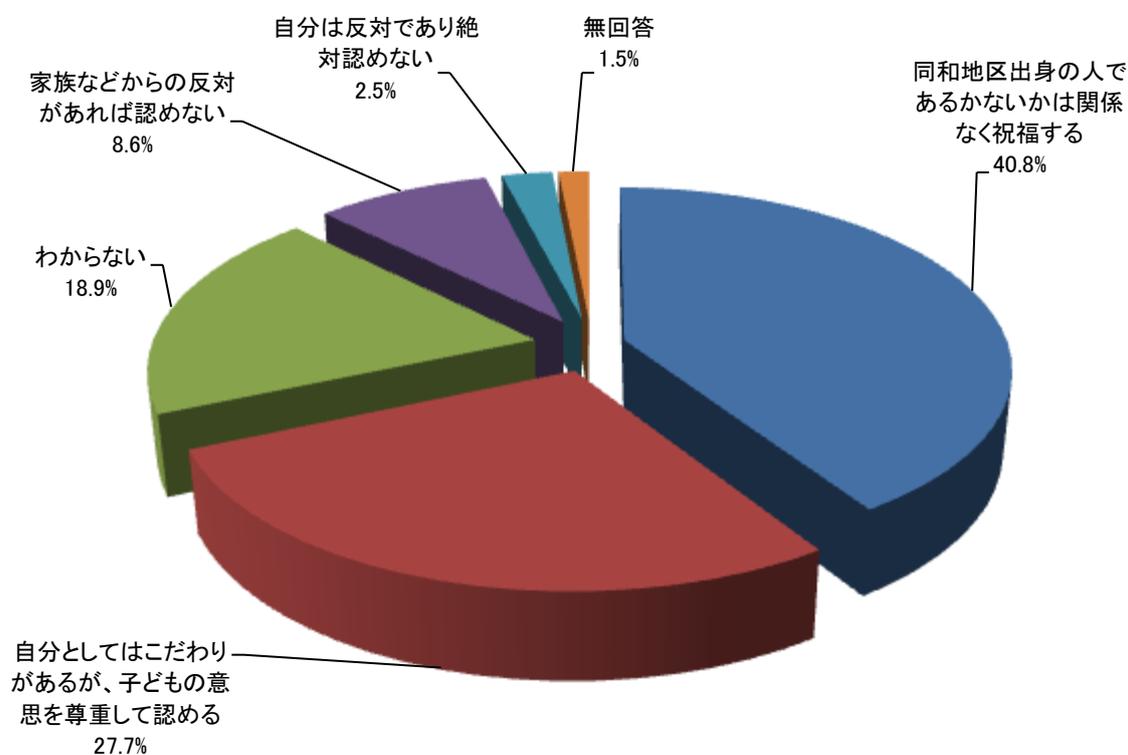
・逆差別による優遇、エセ同和事件の散見、昔と違い差別はなくなっている、小学校で学んだ以外どこでも話題に出ることはない、等

問7 (問5で「同和問題のことを知らない」以外と答えた方)

仮にあなたのお子さんが結婚しようとする相手が同和地区出身者であることがわかった場合、あなたはどのようにしますか。

※回答者数 397人

	回答数	割合
同和地区出身の人であるかないかは関係なく祝福する	162	40.8
自分としてはこだわりがあるが、子どもの意思を尊重して認める	110	27.7
わからない	75	18.9
家族などからの反対があれば認めない	34	8.6
自分は反対であり絶対認めない	10	2.5
無回答	6	1.5
計	397	



問8 (問5で「同和問題のことを知らない」以外と答えた方) あなたは、同和問題についてどのように考えていますか。

※回答者数 396 人

	回答数	割合
人間の自由や平等に関する問題なので、解決のために努力したい	173	43.7
あまり騒がず、そっとしておけばよい	76	19.2
わからない	64	16.2
とても難しい問題なので、できるだけ避けていきたい	40	10.1
特に興味はない	30	7.6
同和地区の人々の問題であり、自分には関係ない	4	1.0
無回答	9	2.3
計	396	

